協働テーマ

デジタル技術を活用し、パラスポーツ指導員等の活動実績を可視化し、パラスポーツボランティアの活動を促進したい！

課題

- 当課では、障害者のスポーツ参加を支援するための専門的な指導者であるパラスポーツ指導員やパラスポーツボランティアの育成・支援を行っている。
- 中級・上級のパラスポーツ指導員資格の取得に必要な「活動実績証明書」は紙媒体のため、累計活動時間数の把握や手作業での証明に手間が生じ、紛失・破損のリスクもある。これをデジタル化することで、負担等を解消するとともに、活動実績を可視化し、モチベーションアップにつなげたい。
- また、資格の登録・更新には一定の自己負担が生じるため、金銭的負担を軽減するとともに、ボランティア活動場所等に関する情報ニーズに応えたい。

背景

- 「活動実績証明書」はパラスポーツ指導員資格のしくみを所管する日本パラスポーツ協会が紙媒体で配付しているもので、現時点で電子化の予定はない。
- パラスポーツ指導員の年間更新料は3,800円。
- パラスポーツ指導員資格の更新を行わない人が一定数いる。
- パラスポーツ指導員の活動への満足度は、活動頻度が低いほど低く、その理由は、活動ができていない、活動に関する情報が少ないなど。（日本パラスポーツ協会アンケート）
- 都は、パラスポーツイベントや大会等の主催者とボランティア希望者をマッチングする「障スポ＆サポート」サイトの運営をしている。

現場からのコメント

- 活動実績証明のデジタル化のほか、「東京都公式アプリ」や「障スポ＆サポート」と連携したアプリを作成したい。
- アプリは、パラスポーツ指導員のみでなく、パラスポーツボランティアの活動の励みになるようなものにしたい。

現場情報

※現場への直接のご連絡は行わないでください

スポーツ推進本部 （スポーツ総合推進部パラスポーツ課）	東京都のパラスポーツ振興のうち、パラスポーツを支える人材の育成を担当